



I K O R U F U C H U

おもい、いこる、ふちゅう



FUCHU CITY
府中市市勢要覧2024

I K O R U F U C H U



おもい、いこる、ふちゅう

「いこる」とは、備後弁で炭に赤々と火が灯った状態をいいます

「いこる」ところには、自然と人が集まり、

出会い、交流が生まれ、やがて仲間になります

そして、いこった炭の火はそう簡単には消えません

本誌を通して、府中市の魅力に触れ、

一人、また一人と府中市へのおもいが心に点火し、

長く、愛されるまちを目指していきたい

それが私たちのおもいです

CONTENTS

- 03:府中市の紹介
- 04:府中を彩るフォトグラフ
- 06:歴史×いこる 数々の史跡で迎える国府・天領をゆく
- 10:ものづくり×いこる まちを支えるものづくりスピリッツ
- 12:子育て×いこる 地域の温もりで育む子どもの笑顔
- 14:教育×いこる 自ら考え行動できる主体性と創造性を備えた人を育む教育
- 16:暮らし×いこる 都会と田舎、どちらも選べるライフスタイル
- 18:市民活動×いこる 人と人 人とまちをつなぐ志
- 20:ともそう、おもいが「いこる」まちのミライ
- 22:Activity Spot
- 24:Specialty Goods
- 26:「選ばれるまち府中市」を目指して
- 28:Event Calendar
- 30:Fuchu City 70years History



府中市の紹介

府中市は、広島県の東南部内陸地域に位置し、市街地周辺地域は、律令時代に備後国府が置かれたと言われ、上下地域は、江戸時代に幕府の直轄地「天領」として栄えた、歴史と文化、情緒にあふれるまちです。

また、公共施設・医療機関・商業施設などが点在し、歩いて暮らせる生活に便利な市街地エリアと、「三郎の滝」、「河佐峡」、「上

下白壁の町並み」などといった、恵まれた自然環境や観光名所がある周辺エリアの二面性も魅力です。

古くは備後国の中心を担う要衝として、また山陽と山陰を結ぶ石州街道の宿場町として、人々の行き来に沿って栄え培われてきた「おもてなし」の心が、今も訪れる人々を温かく迎えます。





FUCHU's Color

府中を彩るフォトグラフ

府中市の自然や景色、人々の暮らしを彩る、まちの色をご紹介



①	②		③	⑦	⑧	⑨	⑩
	④	⑤	⑥	⑪	⑫		

- ① 上下白壁の町並み
- ② 矢野温泉公園四季の里
- ③ 備後国府まつり「手筒花火」
- ④ 河佐峡
- ⑤ 府中公園の桜
- ⑥ オオムラサキの里

- ⑦ 恋しき
- ⑧ 備後矢野駅
- ⑨ 府中八幡もみじの森（八幡神社）
- ⑩ 羽高湖畔
- ⑪ 三郎の滝
- ⑫ 石州街道出口通り

数々の史跡で辿る 国府・天領をゆく

奈良時代から約500年続いた国府の地
徳川幕府の直轄地、天領
数々の史跡が語る府中の歴史を紐解く

歴史

いこる

備後国府

備後国府とは？

「備後国」を治めるために置かれた役所のことで、約1300年前にあたる奈良時代から平安時代の約500年間、地域の政治・経済・文化の中心として機能しました。これまでの発掘調査により、府中市市街地に地方政治の拠点が存在したことを色濃く示す遺構・遺物が集中していることがわかり、平成28(2016)年10月3日に備後国府跡が府中市で初めて国の史跡に指定され、現在もまちのいたるところで、当時の名残をとどめています。

～備後国府跡からの希少な出土品～



①賀友私印：国府の役人が使っていた可能性がある銅印で、伝世品を含めても全国で300に満たないほど貴重なものです。②腰帯具：国府の役人が身につけていたであろう腰帯具も出土しています。③奈良三彩小壺：中に鉛ガラスのビーズが54個入っており、重要な施設を建てる際の地鎮具と考えられています。



①鳥居地区：駅路（古代山陽道）から、国府へ至る道の分岐点で、「はじまりの広場」という公園になっています。「であいの広場」でも古代山陽道が見つかり、幅約10mの道路が東西に直線的に造られていました。②ツジ地区：国司館などの重要施設があった場所で、施設を囲む一辺約110m四方の区画や、整然と並ぶ大型建物群が確認されています。国府系軒瓦、役人が身に付けたベルト飾りや硯、高級食器のほか、奈良三彩や銅印など希少なものが出土しました。③金龍寺東地区：国府の重要施設のひとつで、政治的な宴会などを行う施設、もしくは国府の宗教施設だったのではないかと考えられています。④⑤府中市歴史民俗資料館：資料館では、備後国府跡の関連資料を多く常設展示し、国府のあった時代の復元衣装の展示・試着体験も行っています。



古代山陽道分岐点付近から見た備後国府の想像図（画：早川和子）



Bingo kokufu

上下白壁の町並み

かつては江戸幕府の天領として、また陰陽交通の要衝に位置していたことから、中国地域の各地を結ぶ街道の中核拠点をなし、商業・金融のまちとして栄えていました。今でもメインストリートを歩くと白壁やなまこ壁、格子戸といった懐かしい町並みが続き、時間が止まったかのような錯覚を覚えます。町並みの中には女流文学者・岡田美知代の生家を改築した上下歴史文化資料館、広島県文化百選の一つである上下キリスト教会、江戸時代の町屋・旧田辺邸等があります。



泊まれる町家「天領上下」

令和2(2020)年6月に築100年を超える商家をリノベーションして誕生した宿。町家ならではの間取りや中庭を囲むように縁側が設けられ、部屋の中には見事な細工が施された欄間など、当時の贅を尽くした建造美を残した造りになっています。



天領上下

Tenryo joge

幕府領(天領)とは？

府中市上下町上下は、元禄13(1700)年に5万石が福山藩領から幕府領となって代官所が置かれ、石見銀山から産出された銀を元手とする金融貸付業によって発展しました。

現在でも商店街は往時の威容を偲ばせる土蔵や町屋が並び、白壁やなまこ壁、格子窓といった歴史的景観がまちの至るところに点在しており、ロマンをかきたてる通りとなっています。

当地の金融業者は自らの資金で地元の福祉、教育の充実を図るために大正3(1914)年に「蟻集財団」を設置し、その公益事業活動は平成の時代まで続きました。

このまちの繁栄の在りし日の記憶は、時代ごとの建造物に、町並みに、そして市民の心の中に、今も宿っています。



①旧警察署:明治時代の建物で、警察署として利用されていました。幾度か改装されましたが、火の見櫓は当時のまま残っています。②旧上下警察署庁舎【国登録有形文化財】:モダンな外観が特徴の元警察署庁舎。現在は商工会館として利用されています。③旧片野製パン所【国登録有形文化財】:アーチ窓縦長窓、柱形や軒蛇腹、開口頂部のレリーフなど装飾が豊かで、街道景観のアイストップとなっています。④天領上下代官所跡【広島県史跡】:江戸時代に備後・備中の幕府領を管理した陣屋跡です。⑤上下歴史文化資料館:上下町出身の作家「岡田美知代」の生家を改築した建物で、軒先などに昔の面影が残っています。館内では上下の歴史や岡田美知代の紹介、昔話のコーナーのほか、様々な企画展が開催されています。上下白壁の町並みの観光拠点であり、観光案内所として上下の魅力も発信しています。

歴史

×

いこる



①石州街道出口通り：“街道が中国山地からやっと平地に出たところ”ということから名づけられた“出口通り”。うだつを持った建物が点在し、初めて訪れてもどこか郷愁が感じられます。②金毘羅神社石燈籠(市指定文化財)：江戸時代後期、金刀比羅信仰が庶民に広まったことを背景に、讃岐の金刀比羅宮を遥拝するため、当時の府中の総力を挙げて建てられた“日本一の石燈籠”。四畳半の笠石を持つ大きな石燈籠で、発起から約30年もの歳月をかけ、天保12(1841)年に完成しました。

恋しき(国登録有形文化財)

明治5(1872)年に開業し、備後地方を代表する料亭として、犬養毅や岸信介、井伏鱒二といった多くの著名人が宿泊した記録が残っている由緒ある旅館。現在は、本館の一般公開と貸室営業を行っており、奥ゆかしい佇まいをみせる歴史ある建物と和風建築独特の潤いある美しい空間で、ゆっくりとしたひとときを楽しめます。





「おもてなし」スピリッツが今なお残る、
時代の息吹を感じるまちへ。



① 翁座【国登録有形文化財】：上下町の娯楽施設として大正時代に建築が開始された歴史のある劇場で、当時の面影をとどめる中国地方唯一の木造芝居小屋です。木造2階建てで、回り舞台や花道、すっぽん、奈落、楽屋などがあり当時の建築技術を垣間見ることができます。戦後は映画館などとしても使われ、現在は地元の祭りや観光客の立ち寄り先として利用されています。② 天領じょうげ端午の節句まつり：上下白壁の町並み通りでは、おもてなしの心と出会いを大切にする気持ちを込めて、こいのぼりを飾り五月人形の展示を行います。③ 旧芦品郡役所庁舎（市指定文化財）：明治36（1903）年に竣工された旧芦品郡役所庁舎で、現在は府中市のルーツがわかる、市民憩いの場である歴史民俗資料館として利用されています。④ 首無地蔵：地元の人の夢枕に、「全ての人々の願い事を叶える」というお地蔵様のおかげにより掘り起こされた地蔵で、地元のパワースポットとして人気は高く、5月18日と11月18日の大祭には、市内外から多くの参拝客で賑わいます。

いこる
interview

歴史を活かし、地域の活性化を

府中市は国府、天領の歴史を併せ持つ、全国でも非常に珍しいまちで、現在もまちの至る所でその歴史を感じることができます。歴史や文化、遺産は「残る」ものではなく、「残す」ものだと考えます。これらを有効活用し、府中市へ訪れる方には感動を、まちには潤いを、歴史・伝統・文化を継承しつつも、新しいことにもチャレンジし、さらなる地域の活性化を目指していきます。

一般社団法人 府中市観光協会 会長
高橋 良昌さん





まちを支える ものづくりスピリッツ

自然環境と地域資源を結び付け、新たな価値向上を目指し、
今日もひたすらに技を磨く
府中市、日本を代表するトップメーカーからのメッセージ



「自然と調和する心豊かな
暮らしを提案したい」

代表取締役社長 土井 啓嗣さん

土井木工株式会社

創業以来70余年、「府中家具」の技術を継承し、木の温もりを大切にした上質な家具を作ってきました。高級婚礼家具をはじめ、ソファ、リビング・ダイニングなどの木工家具づくりに注力してきましたが、林野庁の「国産材活用プロジェクト」への参加をきっかけに、里山材や街路樹など地域の木を活用した家具づくりも行っています。今後も国産材を活用し、脱炭素・SDGsに配慮しつつ、暮らしをより豊かにできる製品を開発していきます。



「美味しさと
日本の心を届けたい」

代表取締役 浅野 利夫さん

浅野味噌株式会社

府中味噌の歴史は400年と長く、府中市の温暖な気候や清らかな水、豊かな四季の恵みを受けた天然醸造の味と香りが特徴です。近年は多様なニーズに応えるため、ゆずや梅などを使用した味噌をはじめ、スイーツなど新商品を開発しています。今後は、伝統を守りつつ、新しい発想と技術で、「日本を代表する健康食品」として国内・世界へとPRしていきたいです。



「ものづくりを通じて
地域・社会に貢献したい」

経営管理本部 総務部部长 小畠 誠さん

株式会社北川鉄工所

100年以上前に船具づくりからスタートし、現在は国内シェア60%を誇る旋盤用チャックをはじめ、コンクリートプラント、タワークレーンなど大型のものから、自動車や建設機械の小型部品まで手掛けています。府中市は、企業・地域同士のつながりの深さや、自然災害が少ないことも大きな魅力です。創業以来、この地で培われてきた技術、ものづくり精神、つながりを通じ、地域・社会に貢献していきたいです。

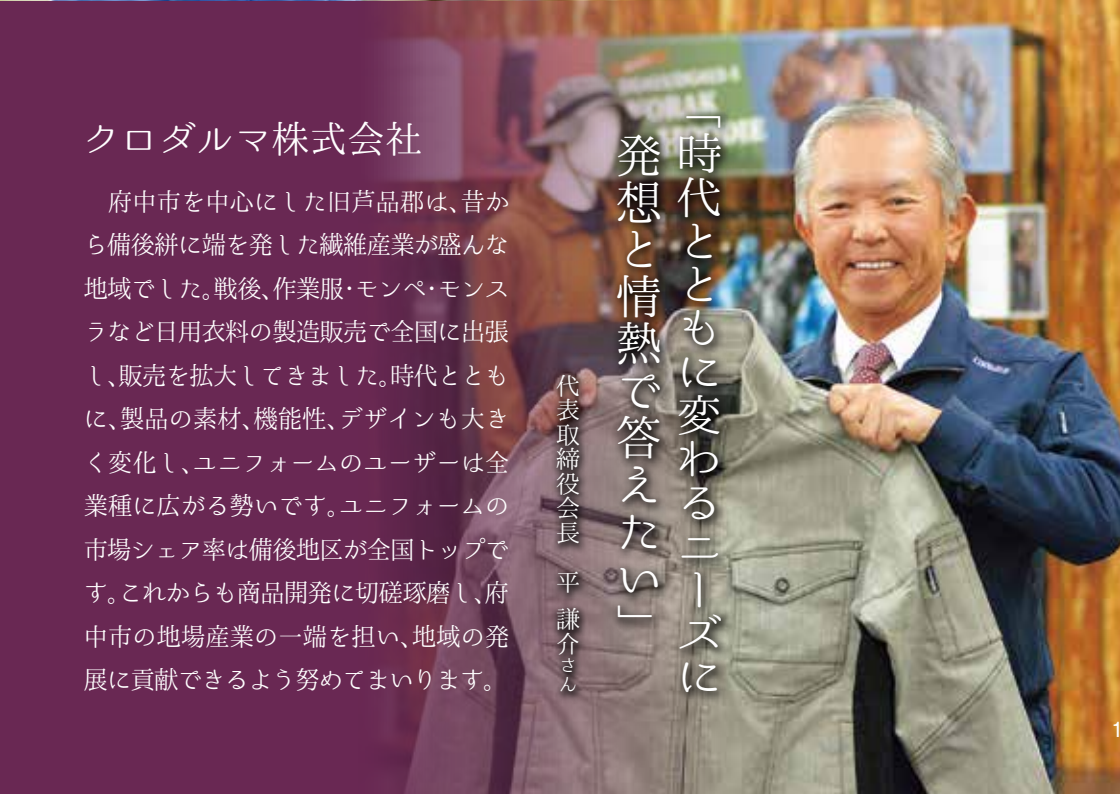


「たゆまぬ挑戦で、
社会の様々な負荷を
軽くしたい」

管理本部 総務部部长 大谷 一郎さん

リョービ株式会社

1943年にダイカストを祖業としてスタートし、現在は建築用品、印刷機器の3つの事業を展開する「ものづくり」企業です。主に自動車部品を製造するダイカストは、原材料の98%がリサイクルされたアルミ合金です。軽くて丈夫で、環境にやさしいのが特長です。クルマを軽くするだけでなく、環境負荷や働き方、人づくりに至るまで、くらしの中にある様々な負荷を「軽く」して、ゆとりや豊かさを創造していくのが私たちのミッションです。



クロダルマ株式会社

府中市を中心にした旧芦品郡は、昔から備後絣に端を発した繊維産業が盛んな地域でした。戦後、作業服・モンペ・モンスラなど日用衣料の製造販売で全国に出張し、販売を拡大してきました。時代とともに、製品の素材、機能性、デザインも大きく変化し、ユニフォームのユーザーは全業種に広がる勢いです。ユニフォームの市場シェア率は備後地区が全国トップです。これからも商品開発に切磋琢磨し、府中市の地場産業の一端を担い、地域の発展に貢献できるよう努めてまいります。

「時代とともに変わるニーズに
発想と情熱で答えたい」

代表取締役会長 平 謙介さん

株式会社ニチマン・ 株式会社スピングルカンパニー

創業以来受け継いできたゴムタイلと、人々のあしもとを支えるフットウェアを製造しています。フットウェアでは、つくって終わりではなく、より長く愛用いただくために修理も行っており、今後はより暮らしに密着したライフスタイルを提案していく企業を目指します。これからも「希望」「夢」「挑戦」を忘れることなく、日本の技術力や品質の高さを追及し、“Made in Bingo”をここ府中市から発信し続けます。

「あしもとから
人生を豊かにしたい」

代表取締役社長 内田 貴久さん





地域の温もりで育む 子どもの笑顔

ものづくり産業のまちとして発展してきた
府中市では、働きながら子育てをする家庭が
多いという地域性があります
そうした背景からも子育て支援の充実に
努めています



府中市こどもの国 ポムポム

子育て世代を応援する「児童館・子育て世代活動支援センター」、また木工の
まち府中市における「木工」の推進拠点となっているポムポム。1、2階合わせ
て10以上の部屋・フロアに分かれており、1階は主に乳幼児から小学生向け
の遊び場、2階は工作室や調理室の教室やイベント体験フロアとなっていま
す。野外には、全長約14m、4階建ての多層フロア構造で、高さを活かしたロー
ラースライダーやトンネルスライダー、トランポリンなど多くの遊びの要素がちり
ばめられた公園が隣接しており、幅広い年齢、特性、立場、状況の利用者が楽
しめる遊具も設置されています。



子どもたちの 成長や遊びを支える 充実した施設・支援制度



子育てステーション ちゅちゅ

i-coreFUCHU内にある子育て相談総合窓口で、子どもが広大なスペースでのびのびと遊べる無料のキッズゾーンがあり、専門スタッフが妊娠から、出産、子育てにわたり、切れ目のない支援・相談を行っています。また、一時預かりも行っており、施設内で買い物をする際に子どもを預けるなど、日々の暮らしもサポートしています。



子育て支援センター

府中市内には、子育てステーションと子育て支援センターが2カ所ずつ、計4カ所あります。保育所や幼稚園に通っている子どもだけでなく、地域の子どもとその家庭への出会いや結びつきを大切に、保護者と一緒に子育てを考えています。安心して子育てができるよう、サポートしています。

～ 充実の子育て支援 ～

0歳児から5歳児までの

保育料無償化

すでに実施されている3歳児から5歳児に加え、子育て支援をさらに充実させるため、府中市では令和6年度より0歳児から2歳児の保育料を無償化しています。

充実した一時預かり事業

府中市子育てステーションちゅちゅや保育所等にて、主に在宅で子育てをしている保護者に対し、仕事や病気、育児疲れのリフレッシュなどによる一時預かりを行っています。

小児科・産婦人科オンライン相談

小児科医や産婦人科医、助産師にスマートフォンなどオンラインで無料相談できるサービスを展開しています。音声通話はもちろん、動画通話、メッセージチャットなどをはじめ、webページから質問を入力すると24時間以内に回答を得ることができ、曜日や時間帯にかかわらず、子育てに関する相談が可能です。

18歳まで

医療費助成

所得制限もなく、18歳までの子どもが医療機関で保険診療を受ける際の自己負担部分（一部負担金を除く。）を助成しています。

保育所入所予約

産後休暇または育児休業から職場復帰する場合に限り、年度途中入所の予約も受け付けています。

保健師による

「こんにちは赤ちゃん訪問事業」

子どもの健やかな成長を支援するため、保健師が産後早期にすべての赤ちゃんのご自宅を訪問し、赤ちゃんの身体計測や発達を確認し、母乳・ミルク、育児の相談から、乳幼児健診、子育て支援制度に関するさまざまな情報提供を行っています。また、産婦の方自身の心や身体の健康、育児に関する不安や悩みもお聞きし、アドバイスしています。

いこる
interview

地域で育む、子育てのまち

遊びから相談まで、誰でも気軽に利用できる子育てステーションちゅちゅには、連日、市内はもちろん、市外からも多くの方がいらっしゃいます。母子保健推進員をはじめ、地域ボランティアの方も子育て支援に参画しています。また、中学生までの発達相談にも対応しており、相談できる個室も備えています。一時預かりや楽しいイベントがいっぱい♪切れ目のない支援で子育てを応援します!!

府中市子育て応援課 ネットワーク推進室 室長
正畑 光代さん



ことば探究科

日本の子どもの読解力の低下が指摘される中、府中市では、正解のない課題に対し、自分の考えを分かりやすく論理的に伝える力を養う府中市小中一貫独自教科を、全市立学校で実施しています。



自ら考え 行動できる 主体性と 創造性を備えた 人を育む教育

子どもたちの知的好奇心と挑戦意欲が高まっていくよう
学校の「これまでどおり」を切り替えた教育を提供
小中一貫教育、コミュニティ・スクール、
ALT※全校常時配置、府中市子供の学び応援基金
少し先の未来で必要となる力を
今から使いこなしていける学びの環境を整えている
それが府中市の教育の強みです

※ALT: Assistant Language Teacherの略で、「外国語指導助手」「英語指導補助」のことをいいます。

豊かな人生と よりよい社会を創造するために

府中市では、少子高齢化や人口の減少、社会のつながりの希薄化に対応し、かつグローバル化する社会の持続的な発展に向けて、豊かな人生とよりよい社会を構築するための人材を育成するため、学校、保護者、行政のみならず、地域、企業等も協働で子どもの育成に取り組んでいます。

さまざまな事業を通して、子どもだけでなく、市全体が成長することで、生涯学び続け、互いを高め合える環境・気風が育まれています。



小中一貫教育

全国に先駆け、全市立学校で小中一貫教育を導入し、9年間を見通した小中一貫カリキュラムを実施しています。小学校から中学校への進学における「中1ギャップ」の解消、幅広い年齢層が同じ環境で学ぶことによるコミュニケーション能力の向上など、知・徳・体をバランスよく育て、子どもの可能性を最大限に伸ばす教育を行っています。



コミュニティ・スクール

全市立学校でコミュニティ・スクールを導入しており、「地域とともにある学校づくり」、「学校を核とした地域づくり」を軸に、地域社会・グローバル社会・未来社会で活躍できる子どもの育成に取り組んでいます。地元企業と協働で模擬会社を設立・運営し、起業家マインドを育んだり、郷土愛を育み、地元根付いた人材の育成を図るプログラムを学校と地域が連携して企画したりと、その活動は新聞にも取り上げられ、全国から関係者が視察に訪れるなど、注目を浴びています。



いこる
interview

地域で育む、子育てのまち

「地域の中に学校を、学校の中に地域を」を合言葉に、コミュニティ・スクールを展開しています。我々は、学校だけでなく、地域もWINにならないといけないと考えており、子どもの自主性、考える力、自己表現力、コミュニケーション能力を伸ばしつつ、地域企業を知ってもらえるよう企画しています。この取組を通して、未来ある若者に学ばせ、楽しさと府中市の魅力を伝えていきたいですね。

府中市コミュニティ・スクール連絡協議会 会長
立石 克昭さん





都会と田舎、 どちらも選べる ライフスタイル

都市にも自然にも隣接しているまちだからこそ、自分に合ったライフスタイルが選べる
これが府中流の暮らしです



① Vulca CAFE(バルカ カフェ)

シューズメーカー「ニチマン」が直営するギャラリーショップに併設されたカフェ。倉庫をリノベーションしたスタイリッシュながらも、府中家具などを使った温かみのある空間が癒してくれます。ベルギーブリュッセルスタイルのワッフルと、こだわりのオリジナルブレンドコーヒーがオススメ。



② 農業初心者向け体験会

府中市で生産するキャベツ・白菜は品質が高く好評で、需要も高まっていることから生産面積を拡大し、新規就農者も増えています。府中市、広島県、JA、地元農家とのサポート体制の下、農業初心者向けの体験会からプロになるためのステップを構築しており、気軽に農業に取り組むことができます。



①府中駅：朝夕の通勤・通学で賑わう府中市の中心駅。②③備後矢野駅：昭和13(1938)年開設のレトロな佇まいと、三色の餅が入った名物「福縁肝(ふくえんせん)うどん」等を提供する食堂が併設している駅。良縁を授かるパワースポットとしても人気です。④⑤⑥道の駅びんご府中：全国では珍しいまちなかにある道の駅。地元の農家さんたちが心を込めて育てた自慢の産物が並ぶ産直市場をはじめ、レストラン、アンテナショップ、コミュニティスペースも併設しており、休憩から食事、お土産、交流まで楽しめます。⑦府中天満屋：1Fには食料品をはじめ、ファッション・寝具・インテリア・家庭用品などのテナントが入っており、2Fには都市公園をイメージしたi-coreFUCHUや子育てステーションちゅちゅがある大型ショッピングセンター。

自分に合ったライフスタイルで心豊かな時間を過ごす。

i-coreFUCHU(いこーれふちゅう)

i-coreFUCHUは、府中天満屋2Fにある自然を取り入れた多目的のスペースで、ストリートピアノやプロジェクションマッピングをはじめ、高速フリーWi-Fiも整備しています。

幅広い世代がくつろげる「屋内の都市公園」をイメージした空間が魅力で、のびのびと子どもたちが遊べるスペースも確保されています。お買い物の待ち時間だけでなく、雨の日の子どもの遊び場や、親同士の交流スポット、デジタルコンテンツを楽しむアトスペースなどとして、幅広く活用されています。



府中市立図書館

明るく静かで、読書や勉強に集中できる広々とした空間、講演会や読み聞かせ会などの多彩なイベント、オンラインで本を読んだり、情報を探したりできる電子図書館など、知識を深め、文化を楽しむ場所として、地域の人々に愛されている図書館です。



ワーケーションスペース

羽高湖森林公園キャンプ場、矢野温泉公園四季の里には、それぞれ個性溢れるワーケーションスペースを設けており、室内にはWi-Fiルーターをはじめとした設備も整っています。電動アシスト付き自転車のレンタルもでき、豊かな自然の中、リフレッシュしながら仕事ができます。

いこる
interview

夢と可能性があふれるまち

高校卒業と同時に他県へ出ましたが、東日本大震災をきっかけにUターンしました。外に出て改めて府中市の自然環境、歴史・文化、そして人柄のよさに気づき、今は、これまでの経験をもとにまちの未来を描くさまざまなプロジェクトを企画・運営しています。府中市は、まだまだ可能性を秘めている地域なので、ビジョンを持っている方、地域をともに盛り上げたい方など、ぜひ私たちと一緒にチャレンジしましょう。

特定非営利活動法人 府中ノアンテナ 副理事長
広島県 移住コーディネーター(府中市)

小谷 直正さん



人と人

人とまちをつなぐ志

府中市は、人を呼び寄せる志や想いにあふれ
市内のあちこちで、いつも「集い」ができています
市民が主役のまちなのです



走って笑顔に
絆と想いを
タスキに乗せて

府中市まちなかマラソン

府中市のまちなかに作られた周回特設コースを4～10人で走るリレーマラソンで、地元企業、学生、県外からなど多数の参加がある人気イベントです。全国どこからでも参加できるコース自由のオンラインマラソンも同時開催するなど、好みに合ったスタイルで楽しめます。

リアルでも
オンラインでも
つながる



府中市の
一大イベント
活気と熱気が
集うお祭り



まちが
一体となる
府中の夏の
風物詩

備後国府まつり

市民みんなで盛り上がる府中市の夏の風物詩。様々な太鼓演奏やパレードをはじめ、来場者みんなで一緒に踊る盆踊りなど、参加者も観客も笑顔に包まれます。フィナーレを飾る花火は、勇壮な男たちが火花舞い上がる手筒花火で始まり、クライマックスの打ち上げ花火が夏の夜空を彩ります。



今に続く
おもてなし
の心

天領上下ひなまつり

明治時代、ひな人形を買うお客で賑わっていた上下町。白壁の町並み通りの商店や住宅の軒先に、訪れる方へのおもてなしの心と出会いを大切にする気持ちを込めて、江戸から現代までのさまざまなひな人形が飾られます。

つながりが
健康をつくる



元気もりもり教室

誰もが気持ちよく、楽しく、体を動かせる、「びんご府中元気もりもり体操」を行う教室で、市内各地で活発に行われています。地域のみんなが集い、つながる場として、楽しみながら活動されています。体操はWebでも配信しています。

府中伝統のものづくりの技術を生かし
明日を担う子どもたちに
ものづくりの楽しさを伝えたい

木工教室・ワークショップ

府中市こどもの国ポムポムでは、府中のものづくり企業が実施する木工教室やクラフト工作、ワークショップなどを開催しています。幼少期からものづくり企業の技術に触れ、自分でつくる楽しさを体験することは、ものづくりの魅力を直に知るとともに、いつまでも心に残る大切な思い出となります。

幼い頃から
ものづくりの
楽しさを



絵本の読み聞かせ

府中市立図書館では、職員や地元の絵本読み聞かせボランティアによる子ども向けの絵本の読み聞かせイベントを定期的で開催しています。絵本の読み聞かせは、子どもたちにとって、言葉の力や聞く力を育むだけでなく、絵本の世界に入り込み、想像力を育み、心を豊かにしてくれます。



素敵な
本や人との
出会いを

絵本を通して、
子どもの想像力を育み、
心を豊かにしたい



「心も満たす食で
笑顔をつくる！」
地域の農業を
未来につなぐ
ストーリーを
描いていきたい



子育てにやさしい
人と場所が
充実したまち
地域の暮らしを支え
守っていききたい



私たちのダンスを
笑顔で見守って
くれる人が沢山いる
府中が好き！



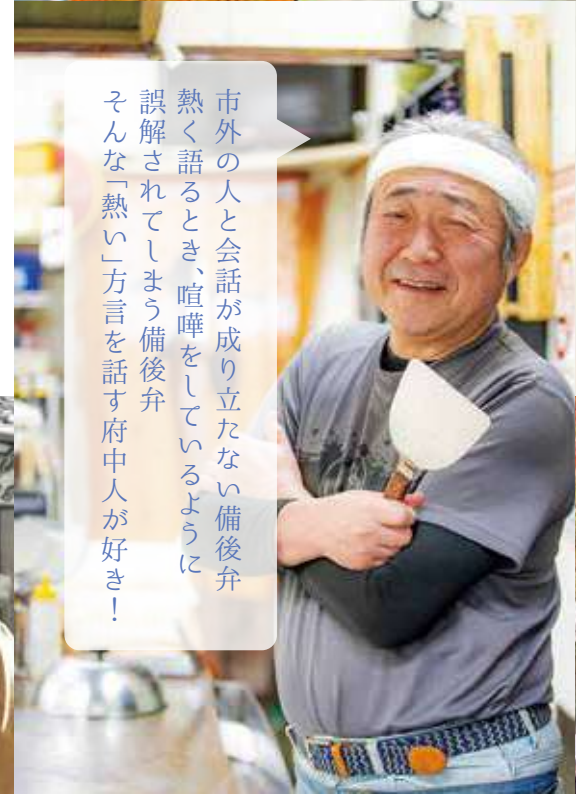
小さい時からよく利用していた
お気に入りの図書館が、今の私の職場です

ともそう、 おもいが「いこる」 まちのミライ

府中市を支える皆さんの、
まちへの「いこる」想いのメッセージ



府中は人が魅力的
上下から見ると星も
キレイで好きです



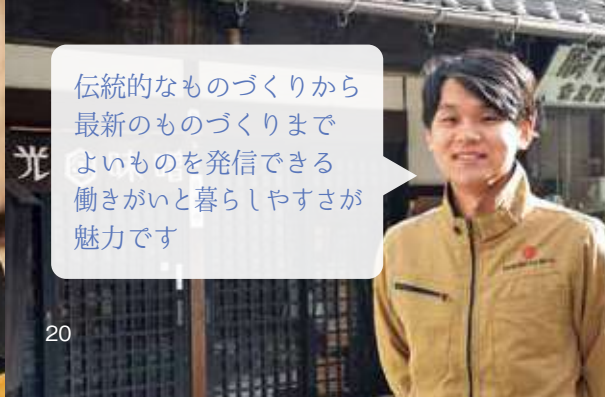
市外の人と会話が成り立たない備後弁
熱く語るとき、喧嘩をしているように
誤解されてしまう備後弁
そんな「熱い」方言を話す府中人が好き！



大正時代から
続く諸田の
ごんぼう
歴代守ってきた
このブランドを
大切にしたい



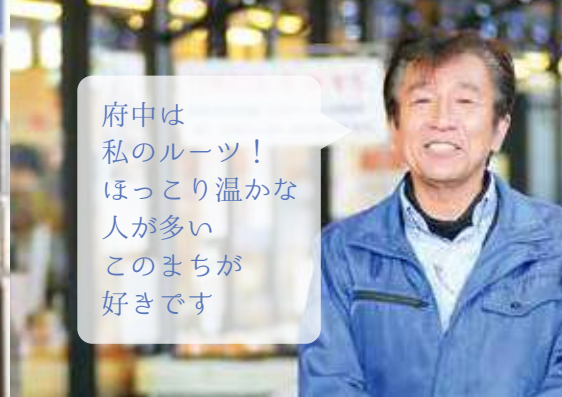
子どもも大人も
挨拶が行き交う、
温かい
このまちが
好きです



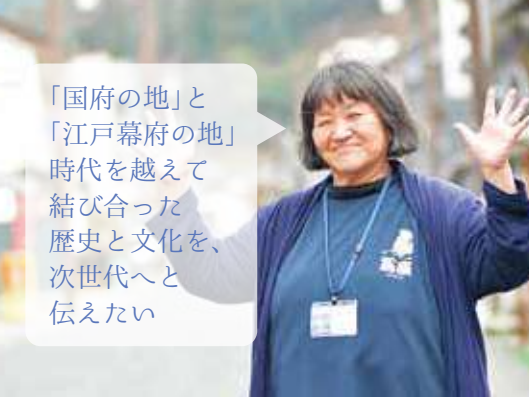
伝統的なものづくりから
最新のものづくりまで
よいものを発信できる
働きがいと暮らしやすさが
魅力です



地域の方の健康を
支え、元気なまちを
つくりたい



府中は
私のルーツ！
ほっこり温かな
人が多い
このまちが
好きです



「国府の地」と
「江戸幕府の地」
時代を越えて
結び合った
歴史と文化を、
次世代へと
伝えたい



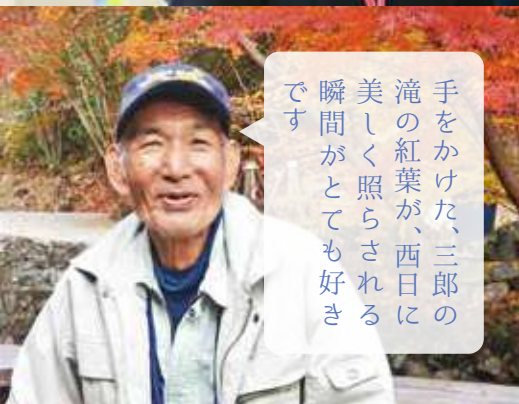
府中は私の人生の拠点
いつでも受け入れてくれる
温かさが好きです



模擬会社LinkSの活動では、
多くの人と“Link”=つながることができました
学校活動を支え助けてくれている地域や企業の方々、
そしてこのまちが大好きです！



いこる人々が
行き交い、集う
そんな福塩線と
府中駅を
目指しています



手をかけた、三郎の
滝の紅葉が、西日に
美しく照らされる
瞬間がとても好き
です



自然豊かな
土手の風景を
望むカラフルな
ポムポム
誰もが集える
魅力的な広場へ
ウェルカム！



府中市は「誰もが
活躍できるまち」
頑張る人を応援する
風土が根付いた
ステキなまちです！

Activity Spot

ほかのどこにもない、だからわざわざ行きたいくなる
そんな府中市のオススメスポットをご紹介します

詳しくはコチラ



(一社)府中市観光協会
Webサイト

日々の疲れを癒す

自然と調和したまちへ



①羽高湖森林公園キャンプ場：標高約480mにある羽高湖の湖畔にあるキャンプ場で、春は桜も楽しめます。湖の周りを散策できる遊歩道や運動設備、音楽ステージなども整備され、家族みんなで憩うことができます。②矢野温泉公園四季の里キャンプ場：流し台やかまど、電源を完備したオートキャンプサイトを持つ森のキャンプ場。共用設備では、子供向けのアスレチック広場のほか、コインシャワーを完備。近くに、蕎麦屋、あやめ園、ハイキングルートなどもあります。③河佐峡キャンプ場：八田原ダムのかみもとにあるキャンプ場。キャンプのほか、川やウォータースライダーでの水遊び、バーベキューなど家族連れやグループで楽しめます。また、遊歩道の先には、パークゴルフ場や、八田原ダムの湖畔に行ける無料のダムエレベーターもあります。

1日中楽しめる

大人も子どもも



府中公園

春には園内に約200本の桜や藤が一齐に咲き誇り、花見を楽しむグループや家族連れでにぎわいます。夏には藤や大賀ハスも楽しめます。



オオムラサキの里

昭和55(1980)年に国蝶オオムラサキが発見されて以来、幼虫のエサとなるエノキや保護ネットの設置、生息調査など地道な保護活動が続け、現在では毎年1,000匹近くの幼虫が羽化、その美しい姿をみせてくれます。



宇根かたくりの里

地元市民が手入れした、かたくりが30アールにわたって群生している場所で、毎年4月頃にはかたくり祭りを開催しており、水芭蕉も鑑賞できます。



三郎の滝

長さ30mもある天然のすべり滝は、長い歳月をかけて生まれた大自然の傑作で、真夏の風物詩として、長年子どもたちに愛され続けています。秋には深く色づく紅葉が楽しめるため、多くの写真愛好家や観光客でにぎわいます。観光シーズンには園内施設「龍王荘」で飲食のほか、炭火焼きバーベキュー(要予約)が楽しめます。



トイレツーリズム

府中市内には、夜にあかりでステンドグラスが浮かび上がる幻想的なトイレをはじめ、インスタ映える龍の絵が描かれたトイレ、話題を集めた「透明トイレ」など、地域が主体となって企画された「観光トイレ」が5箇所設置されています。



大
自
然
を
生
か
し
た

ア
ク
テ
ィ
ビ
テ
ィ



府中八幡神社の紅葉

ものづくりのまち、府中市にふさわしく木工、金属加工などの神様をお祀りする祠がある府中八幡宮。秋には鳥居から本殿に向かう参道や境内周辺が燃えるような紅葉で美しく色付きます。



上下運動公園人工芝グラウンド

令和5(2023)年にリニューアルした、天然素材を充填剤に使用した環境にも利用者にも優しい全国でも珍しい公認ピッチで、なでしこリーグを目指す「スフィーダ備後府中FC」のホームグラウンドでもあります。

まちを
巡る

～レンタサイクル～



(一社)府中市観光協会では、観光情報の提供のほか、レンタサイクルの貸し出しも行っています。歴史を感じる白壁の町並み等をめぐる『上下散走ルート』をはじめ、御朱印がいただける寺社をめぐる『びんご府中御朱印巡りルート』など、さまざまなサイクルルートが楽しめます。

Specialty Goods

府中市の水、土、気候、歴史・文化、そして人
まちの魅力がギュッと詰まった
自慢の特産品をご紹介します

詳しくはコチラ



(一社)府中市観光協会
Webサイト

備後府中焼き

府中市のソウルフードで、最大の特徴はもやしを入れずに、“ミンチ肉”を使用していることです。外はミンチの脂でカリッと、中はフワッとした焼き上がりで、ミンチのうま味と中で蒸された野菜の甘みがたまらない逸品。市内には40軒近い店舗があり、それぞれ焼き方や具材が異なるため、自分好みのお店を食べ歩きながら探すのも楽しみの一つです。また、キテラスふちゅうでは、備後府中焼きの焼き方を教えてもらいながら、自分で焼いて食べる体験ができるほか、お祭り通り広場前の歩道には、お好みソース製造企業から寄贈された、備後府中焼きとそのマスコットキャラクター「ミンチュ」を描いたマンホール蓋が設置されるなど、まちをあげてPRしています。

カリッ、フワッと

口いっぱい広がる郷土の味



令和3年度 文化庁
「食文化機運醸成事業」
100年フード認定
文化庁が地域に根付く食文化を認定する100年フードに、「備後府中焼き(未来の100年フード部門)」と「府中味噌(伝統の100年フード部門)」が選ばれました。

備後府中焼き
マスコットキャラクター
ミンチュ



府中市アンテナショップ NEKI(ネキ)

NEKIは、東京神田にオープンした府中市のアンテナショップです。府中家具を使った温かみのある店内では、備後府中焼きをはじめとするさまざまな鉄板料理を楽しめるほか、府中市や近隣の特産品や名物も販売しています。



郷土の味
四百年の歴史が薫る

府中味噌

府中市は、盆地ゆえの夏は暑く冬は寒い気候や、豊かな水資源など、味噌づくりに適した環境にあり、特産品である府中味噌は約400年の伝統があります。海外への販売拡大や味噌を使った加工品を開発するなど、味噌の可能性を広げる新しい取り組みを行っているほか、味噌づくり体験の受け入れや、味噌盛り放題のイベントなども行われています。



洋酒ケーキ

カステラにラム酒とブランデーのシロップをたっぷり浸したケーキ。半世紀にわたり愛され続ける、どこか懐かしくて、くせになる大人の菓菓子です。



アイスクャンディ

昭和8(1933)年創業から変わらぬ一つひとつ手作りにこだわったアイスクャンディ。昔ながらの素朴で自然な甘さと、材料にこだわった懐かしい味を楽しめます。



甘酒プリン

ミルクプリンベースの生地に、米と米麴のみで作った甘酒を混ぜ、湯煎にてじっくりと加熱することで、コクのある深い味わいと、とろけるような食感が楽しめるプリン。



諸田ごんぼう

通常のごんぼうより太くて柔らかく、香りも良いと評判で、生産量に限りがあることから「幻の諸田ごんぼう」と呼ばれています。



高原生姜

標高が高く、昼夜の寒暖差が大きい上下町で栽培される生姜。土臭さがなく、さっぱりした辛味と柔らかい繊維が特徴で、さまざまな料理や薬味として活躍します。



アスパラガス

府中市産アスパラガスは、令和5(2023)年G7広島サミットの夕食会の食材として使用されました。甘くてみずみずしく、茹で、焼き、揚げ、さまざまな調理方法で楽しめます。

職人の「技」がひかる

～府中'S ハンドメイド～

ものづくりのまち 府中市が誇る、ハンドメイドグッズをご紹介します

レザーシューカー (スピングル)

足型を研究し、究極の履き心地を追求したシューカー。その高い技術力や品質は、海外のユーザーをも魅了しており、国内外の百貨店やセレクトショップで販売されています。



阿字和紙

かつて土佐紙とともに上質紙として知られた和紙。一旦途絶えるも住民グループにより復活を遂げ、伝統文化の継承に向けたさまざまなプロジェクトが進んでいます。



木製パームレスト

「亀甲名栗」という特殊な技法を用いた処理を施した木製のパームレスト。手を置いたときの絶妙なフィット感が特徴で、キーボードルーフとしても使えます。



トビコバコ

代々、高級和ダンスの衣装箱を製造してきた高い技術を活かし、現代の暮らしに寄り添える、可愛い跳び箱の形をしたおもちゃ箱・小物入れです。



「選ばれるまち府中市」 を目指して

施策の展開方針

「選ばれるまち府中市」を実現するために、今後様々な施策を講じていく必要があります。しかしながら、それが個別の事業ごとにバラバラに展開されたのでは、その効果は限定的なものに留まってしまう。そこで、将来像を実現するために必要となる要素ごとに基本目標を定め、それぞれの施策の方針を示します。その基本目標から方針までを市民、団体、企業、行政が皆で共有し、同じ方向を向いて取組を進めることで、その効果を最大限発揮することを目指します。

その要素については、「力強い産業が発展するまち」「人・つながりが育つまち」「活気・賑わいを生むまち」「安全・安心が持続するまち」「ICT 都市ふちゅうの実現」の5つとします。

これらの各要素すべてにおいて基本目標を定め、その達成に向けて政策の分野ごとに取組を展開していきます。しかし

ながら、人や財源には限りがあります。限られた資源を効果的に投じていくために、他の要素や政策分野への高い波及効果が予測できるもの、将来像の実現に向けて特に加速化が期待できるもの、喫緊の課題として対応するものなどについては、重点的に取り組むべき政策分野として定めます。

これら5要素の横断的目標を「『選ばれるまち』ふちゅうの実現」とし、また、行政運営の土台となる組織、人材、財務などの取組方針を示す「行政経営プラン」を策定し、施策を推進します。



将来像

“しあわせ実感！”
“力強さ”と“やさしさ”のある未来を創造するまち 府中市

施策の展開方針

基本目標

横断的目標

【基本目標 1】

力強い産業が発展するまち

ものづくり産業の振興

人材確保

農林業

【基本目標 2】

人・つながりが育つまち

子育て

教育

多様な人材の活躍

【基本目標 3】

活気・賑わいを生むまち

まち・中山間

社会増減ゼロ

観光振興

スポーツ振興

【基本目標 4】

安全・安心が持続するまち

命を守る

健康づくり

地域共生社会

生活環境

【基本目標 5】

ICT都市ふちゅうの実現

高速情報通信網

産業・市民生活

市役所

シティプロモーション

首都圏発信

府中ファン拡大

「選ばれるまち」ふちゅうの実現

計画を推進するための行政の取組方針

行政経営プラン

Event Calendar

古くから伝わる伝統的な祭り、
季節ごとの催物、
そして、パワーみなぎる新しいイベントなど、
府中市の魅力を体感できる
イベントをご紹介します

March

3

＊-----＊

【2月下旬～3月下旬】
天領上下ひなまつり
出口通りひなまつり



▲天領上下ひなまつり



▲出口通りひなまつり

April

4

＊-----＊

【4月初旬】
宇根かたくりまつり
【4月下旬～5月下旬】
天領じょうげ端午の節句まつり



▲宇根かたくりまつり



▲天領じょうげ端午の節句まつり

January

1

＊-----＊

【1月上旬】
20歳を祝う会



▲20歳を祝う会

February

2

＊-----＊

【2月第4日曜】
十輪院春の大祭(火渡り秘法)



▲十輪院春の大祭(火渡り秘法)

May

5

＊-----＊

【5月初旬】
安楽寺さつき祭り
【5月18日】
おいでやんせ祭り
【5月18日】
首無地蔵の大祭(春)



▲安楽寺さつき祭り



▲首無地蔵の大祭(春)

June

6

＊-----＊

【6月初旬】
ほたる祭り
【6月初旬～下旬】
神宮寺あじさい祭り
上下あやめまつり



▲神宮寺あじさい祭り



▲上下あやめまつり

July

7

＊

【7月初旬】

オオムラサキを自然にかえす集い

【7月初旬】

三郎の滝フェスティバル

【7月中旬】

河佐峡フェスティバル

【7月下旬】

備後国府まつり



▲オオムラサキを自然にかえす集い



▲三郎の滝フェスティバル



▲備後国府まつり

August

8

＊

【8月初旬】

諸田のベジタブルなコンサート

【8月中旬】

来てつかあさい♥上下夏まつり

【8月中旬】

カブトムシ採集体験



▲諸田のベジタブルなコンサート



▲来てつかあさい♥上下夏まつり



▲カブトムシ採集体験

October

10

＊

【10月初旬】

羽高湖湖畔フェスティバル

【10月中旬～11月初旬】

上下かかしまつり

【10月下旬】

府中学びフェスタ



▲羽高湖湖畔フェスティバル



▲上下かかしまつり

November

11

＊

【11月初旬】

備後府中食博

【11月中旬】

三郎の滝紅葉まつり

【11月中旬】

府中八幡神社紅葉まつり

【11月18日】

首無地藏の大祭(秋)

【11月18日】

おいでんせ祭り

【11月下旬】

府中市まちなかマラソン



▲備後府中食博



▲府中八幡神社紅葉まつり



▲府中市まちなかマラソン

December

12

＊

【12月第3日曜】

諸田のごんぼうまつり



▲諸田のごんぼうまつり

Fuchu City 70years History

府中市が誕生して70年
まちが歩んだ長き歴史をたどる

1954(昭和29年)

府中市誕生

芦品郡府中町、広谷村、国府村、栗生村、岩谷村、下川辺村の6か町村が合併、市制を施行し、府中市が誕生しました。



1956(昭和31年)

市役所庁舎完成
(元町・現教育センター)



芦品郡河佐村、御調郡諸田村及び御調町三郎丸の一部を編入合併

1968(昭和43年)

5万人の集い



1974(昭和49年)

市役所現庁舎完成(府川町)

1975(昭和50年)

芦品郡協和村を編入合併

1964(昭和39年) 1万人の集い

1961(昭和36年)

文化会館完成
(現生涯学習センター)



1982(昭和57年)

文化センター完成



1980(昭和55年)

第1回府中夏まつり
ドレミファ
フェスティバル開催

1992(平成4年)

府中市立図書館完成
河佐峡ウォーター
スライダー完成



1993(平成5年)

POM府中市こどもの国完成

毎日のイベントや工作教室のほか、プラネタリウムなどが人気の児童館。平成30年1月に閉館、同年4月リニューアルオープン。

※愛称POMは「Park of Mind」の略



1994(平成6年)

府中市立総合体育館「ウッドアリーナ」完成

2004(平成16年)

甲奴郡上下町を編入合併
恋しさが
国の登録有形文化財
に指定



2008(平成20年)

市内初の小中一体型
となる府中学園開校

広島県内の公立校では初めて小中一体型校「府中学園」が開校し、全国に先駆け、全市立学校で推進する小中一貫教育が本格的にスタートしました。

2010(平成22年)

府中明郷学園開校

2011(平成23年)

第1回
「学びフェスタ」開催



2013(平成25年)

第1回備後国府まつり開催

始まりは昭和38(1963)年の「市民体育レクリエーション民謡の夕」まで遡ります。その後、名前を変えながら地域とともに成長し、平成25(2013)年に「備後国府まつり」になりました。



2015(平成27年)

アンガールズが
ふるさと大使に
就任

府中市の魅力を広く市内外にPRするため、お笑いタレント「アンガールズ」の田中卓志さん(府中市上下町出身)・山根良顕さんが「府中市ふるさと大使」に就任しました。



2016(平成28年)

備後国府跡が国史跡に指定



道の駅びんご府中がオープン

広島県で19番目にオープンした道の駅で、木と鉄とガラスが印象的なデザインの建物に温もりのある上質な府中家具を採用した、ものづくりのまち府中ならではの施設です。レストラン・産直市場・アンテナショップを有し、市内外から多くの方が訪れています。

2020(令和2年)

翁座が
国の登録有形文化財
に指定

2021(令和3年)

i-coreFUCHUが
オープン

2018(平成30年)

府中市こどもの国ポムポムが
リニューアルオープン



平成30年7月豪雨発生

西日本を中心に甚大な被害を出した「平成30年7月豪雨」。府中市では、住宅の全壊7件、半壊35件、一部損壊14件、床上浸水6世帯、床下浸水91世帯、死者3名を出す被害となり、この災害を教訓に、防災体制の整備、防災意識を高める各種取組が強化されました。



2024(令和6年)

市制施行70周年
記念式典を実施

2023(令和5年)

上下運動公園人工芝グラウンド
がオープン



2022(令和4年)

上下地域共生交流センター
ふらっと上下がオープン

府中市こどもの国ポムポムに
大型遊具がオープン





FUCHU CITY

広島県府中市 市勢要覧2024



発行: 令和6年3月 広島県府中市
〒726-8601 広島県府中市府川町315番地
☎: 0847-44-9131

企画編集: 府中市総務部政策企画課
制作: 株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所 中国支社

データ集は
こちらから



府中市公式ホームページ
<https://www.city.fuchu.hiroshima.jp>



(一社)府中市観光協会 FUN! FAN! FUCHU !!
<https://fuchu-kanko.jp>



府中市移住応援サイト ふふふちゅう
<https://bingo-fuchu.jp>

